令和５年９月吉日

（公社）日本地すべり学会
東北支部会員及び支部協賛企業・団体　各位

（公社）日本地すべり学会東北支部
支部長　森口 周二（公印略）

（公社）日本地すべり学会東北支部

令和５年度 地すべり現地検討会開催のご案内

『地すべりの地質遺産としての保全とモニタリング手法を考える』

－　荒砥沢地すべりを例として　－

初秋の候、皆様には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、毎年秋に開催する恒例の地すべり現地検討会を宮城県荒砥沢地区で行います。荒砥沢地すべりは2008年に岩手・宮城内陸地震で発生した国内最大級の地すべりであり、地すべり活動による直接的な影響が小さい箇所については「対策は行わずに自然の復元に委ねる」という方針から発生当時の現象が確認できる非常に貴重なサイトですので、会員及び関係機関所属の方々の技術研修の場としてご参加いただければ幸いです。

なお、本検討会は当学会及び（一社）建設コンサルタンツ協会の CPD 認定予定です。

- **開 催 日** ： 令和５年10月19日（木）～20日（金）雨天決行
- **視察場所** ： 宮城県栗原市栗駒深山岳国有林21林班ほか「荒砥沢地すべり」
- **所　　管** ： 東北森林管理局宮城北部森林管理署
- **宿　　泊** ： ハイルザーム栗駒
  宮城県栗原市栗駒沼倉耕英東50-1　TEL :0228-43-4100
- **討論会場** ：栗駒山麓ジオパークセンター
- **参 加 費** ：17,000円　１泊２日での参加のみ受け付け致します。
  （内訳）宿泊費13,000円（朝夕２食分込），意見交換会費2,200円，討論会費1,800円
  学　生 10,000円（宿泊費，意見交換会費，討論会費含む）
- **実施スケジュール**：

10月19日（木）

12：30 集合（栗駒山麓ジオパークビジターセンター）
順次受付を行い、ヘルメットを配布します。
12：45　栗駒山麓ジオパークセンター見学
13：45　荒砥沢地すべりへ移動（駐車場で乗り合わせて出発）
14：15　荒砥沢地すべり視察
16：30　視察終了後、ハイルザーム栗駒へ移動
17：00　ハイルザーム栗駒に到着
18：30　意見交換会

10月20日（金）

8：30～ 9：00　ハイルザーム栗駒から栗駒山麓ジオパークセンターに移動
9：00～12：00　討論会（栗駒山麓ジオパークセンター）
12：00 解散

- **申込方法・期限・お問合わせ先**：

下記のメール宛にお願いします。参加費は事前振込みとします。<u>先着45名</u>で締め切ります。
また開催日近くに於けるキャンセルの場合、実費分をご請求する場合があります。

e-mail　**landslide-tohoku@sendai.fgc.co.jp**
（公社）日本地すべり学会東北支部事務局 ㈱復建技術コンサルタント内
事務局：大澤・甲斐 TEL 022-262-1234

1）メール送信の際には、件名に「現地検討会参加」と記載下さい。
2）本文に「所属（学生は学生と明記）・氏名・電話番号・性別・年齢・メールアドレス・学会員・非会員を記載。
3）申込期限：9月25日（月）までにお申し込み下さい。
4）事務局より、お申込みを受理した旨と請求書を送付し、参加費の振込先をお知らせします。

＊経費節減のため、検討会資料(電子ファイル)を参加者に事前配信いたしますので、必ずメールでの参加申込みをお願い申し上げます。 なお、検討会資料は各自印刷の上、ご持参願います。
（参加者以外の方からの資料のみのお申し出は、固くお断りいたします）

以上

＜集合場所＞

●栗駒山麓ジオパークセンター
住所：宮城県栗原市栗駒松倉東貴船 5 番地（旧栗駒小学校）
TEL：0228-24-8836
●アクセス
若柳金成 IC から車で約 30 分、築館 IC から車で約 40 分、くりこま高原駅から車で約 40 分

＜荒砥沢地すべり＞

【概要】
●発生：2008 年 6 月 14 日岩手宮城内陸地震により発生
●規模
・斜面長：約 1,300m
・幅：約 900m
・滑落崖の最大高さ：約 150m
・移動距離：300m 超

●所管：林野庁東北森林管理局